

ABC

会社案内

第92期
事業のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日



朝日放送グループホールディングス株式会社

証券コード:9405

変化に対応しながら進化を続け、強力な創造集団として、



皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本経済の景気回復局面は長期に渡り続いておりますが、多くの分野でパラダイムシフトが起こり、当社グループを取り巻く環境は、猛烈なスピードで変化しております。

その中で、当社グループは昨年、認定放送持株会社体制に移行し、朝日放送グループ中期経営計画2018-2020「SUNRISE」をスタートさせました。

中核事業であるテレビ放送事業が厳しい状況の中、グループ全体の総合力で2019年3月期のグループ連結売上高は増収、経常利益は増益となりました。

想定を超える環境変化の中、テレビ放送事業は、視聴者とスポンサーの多様化するニーズに応えるべく、番組制作力の向上とマルチ展開を加速させるなど改革のスピードをあげております。

グループ各社もそれぞれの特長や強みを活かして成長を図っており、今後も総合力でグループ企業価値を高めてまいります。

また、朝日放送グループは「連結売上高1,000億円、経常利益率8.0%」という成長ビジョンを掲げ、その達成に向け、IP・知的財産を

2018-2020 朝日放送グループ中期経営計画 「SUNRISE」

グループ成長ビジョン「**連結売上高1,000億円、経常利益率8.0%**」を目指し成長する当社グループの中期的な成長戦略を示すものとして、中期経営計画「SUNRISE」を策定いたしました。

「SUNRISE」経営目標

2020年度 連結売上高 **890** 億円 経常利益 **60** 億円を必達する

グループ成長ビジョン達成のための成長投資 投資枠 **200** 億円を行う

配当性向は **30%** 以上とする

ROEの改善に努める

連結売上高の **3%** 以上の海外事業を目指す

「SUNRISE」では、「放送関連の強化」、「ハウジング関連の強化」、「成長のための積極的な投資」を重点テーマとし、経営目標の達成に取り組んでまいります。

社会の発展に寄与する。

起点としたビジネス構造への改革に取り組んでおります。このビジネスを大きく、力強く、広げていくためには、IP(知的財産)の質と量を、さらに高めていく必要があります。

そのために当社は、成長投資枠200億円を活用し、コンテンツ投資やM&Aなどを通じて、新たなIPや、それを生み出す力をグループ内に取り込むための努力を続けています。

このようにグループ全体の財務基盤を盤石にしながら、テレビ放送事業を核として、アグレッシブに未来を切り拓き、大きく成長していく、総合コンテンツ事業グループを目指します。

当社グループが、社会の公器としての役割を果たし続け、「100年企業」として生き残り、株主の皆様のご期待に末永く応えていくため、変化を恐れず、これからもチャレンジを続けてまいります。

引き続き、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、宜しくお願いします。

2019年4月

朝日放送グループホールディングス株式会社

代表取締役社長 沖中 進

2018 ▶ 2020

朝日放送グループ中期経営計画

[SUNRISE]

戦略目標

グループ連携の強化

コンテンツの創造と価値の最大化

成長投資と新規事業への挑戦

変化に対応する人材の育成

業務効率化と付加価値の高い働き方の実現

[SUNRISE]重点テーマ

- 1 視聴率トップの奪還、地上波を中心とした放送収入の拡大、通販・アニメを中心としたコンテンツ収入の拡大による放送関連の強化は最重点領域です。そのためには制作費への投資は積極的に行いますが、業務効率化等でのコストコントロールもより一層進めます。
- 2 ハウジング関連をグループの成長の柱のひとつとし、重点的に強化します。
- 3 放送事業を強化・補完する事業、グループ企業とのシナジーを生む事業、新たな収益の柱となる事業に積極的な投資を行い、グループ成長を強化します。

株式会社マッシュとの資本業務提携について



当社は、株式会社マッシュ(以下マッシュ)の発行済株式の過半数を取得する資本業務提携契約を締結しました。マッシュは1990年の「国際花と緑の博覧会」や2005年の「愛・地球博」をはじめ多くの博覧会や国際会議、スポーツイベントなどの企画・制作、施設運営などを手掛けています。

イベント企画・運営に豊富な実績を持つマッシュのグループ化によって、朝日放送テレビや朝日放送ラジオを始めとするグループ各社が持つIP(知的財産)をリアルイベント化して、収益化を加速させると共に、当社グループのイベントプロデュース力の向上を図ります。

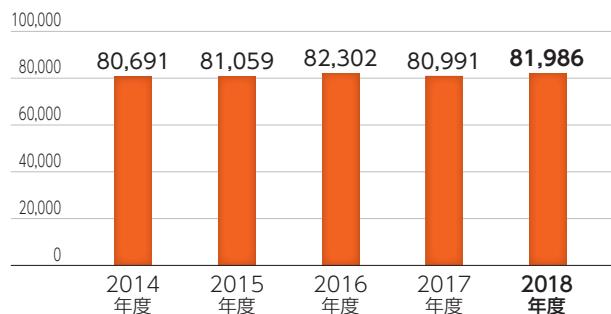
また、MICE・博覧会事業を多数受託しているマッシュとの連携により、2025年の「大阪・関西万博」での当社グループの関連事業展開が大きく広がるものと考えています。



	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
売上高	806億91百万円	810億59百万円	823億 2百万円	809億91百万円	819億86百万円
営業利益	46億84百万円	40億64百万円	49億72百万円	42億50百万円	42億62百万円
経常利益	48億30百万円	44億 7百万円	52億61百万円	45億39百万円	45億91百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	22億 3百万円	23億72百万円	34億16百万円	26億91百万円	37億42百万円
1株当たり当期純利益	53.95円	58.11円	83.66円	65.92円	91.55円
総資産	1,031億16百万円	995億96百万円	1,019億79百万円	1,026億80百万円	1,077億88百万円
純資産	587億 9百万円	577億13百万円	612億74百万円	633億63百万円	670億49百万円
1株当たり純資産	1,335.91円	1,304.70円	1,389.70円	1,509.06円	1,594.83円

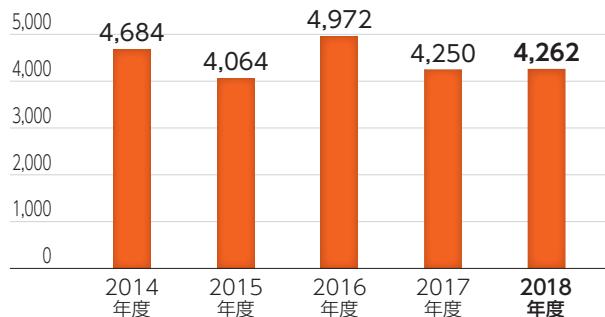
売上高

(百万円)



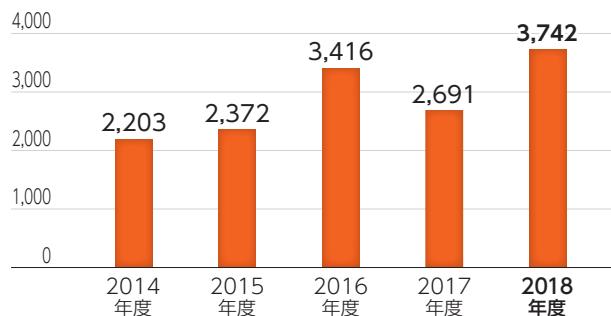
営業利益

(百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



配当

(円)





下半期の世帯視聴率はプライムトップ!5年ぶりの半期トップを獲得。全日、ゴールデン、プライム2は2位となり、当期の世帯視聴率は、全日4位、ゴールデン3位、プライム、プライム2が2位。下半期の好調を維持し、さらに信頼され愛される番組づくりを心がけてまいります。



朝日放送テレビ

全国ネット番組「ポツンと一軒家」が大好評!!

昨年10月から「ポツンと一軒家」を日曜よる7時58分からレギュラー番組としてスタート。日本各地の人里離れたところに“ポツン”と佇む一軒家を探し求め、どこか懐かしい日本の原風景とともに、そこに暮らす人々の人生ドラマに迫るこの番組は、日曜ゴールデン帯の激戦区で、下半期平均視聴率14.9%、番組自己ベスト視聴率19.1%と非常に高い支持を得ています。

火曜よる9時「世界の村で発見!こんなところに日本人」は2013年から6年間放送してきましたが、レギュラー番組としては3月で終了、今後は単発特番として引き続き放送予定です。4月から浜田雅功MCの新番組「そんなコト考えた事なかったクイズ!トリニグって何の肉!?!」をスタート。世代間を越え、笑えてタメになるクイズバラエティで、幅広い年齢層に楽しんでいただける番組です。



「M-1グランプリ」「格付けチェック」とも25%超で圧倒的首位キープ!

「M-1グランプリ」は2015年に復活して以降、番組自己ベスト視聴率を更に更新し、28.2%を獲得!元日恒例の「芸人格付けチェック!2019お正月スペシャル」も25.1%と、7年連続で正月三が日の全番組中トップとなりました。



ポツンと一軒家
(日曜よる
7時58分~)



M-1グランプリ2018
(12月2日放送)

そんなコト考えた事なかったクイズ!
トリニグって何の肉!?! (火曜よる9時~)

視聴率は 関西地区 ビデオ リサーチ調べ	全日帯	午前6時~午前0時
	ゴールデン帯	午後7時~午後10時
	プライム帯	午後7時~午後11時
	プライム2帯	午後11時~午前1時



おかげさまで
視聴率好調!

芸人格付けチェック!
2019お正月スペシャル
(1月1日放送)



深夜ローカル番組「相席食堂」が全国区で話題に!



相席食堂 (2019年4月から、火曜 よる11時22分～)

番組やコンテンツの出口戦略を、地上波以外にも拡大していくための企画を立案し実施しています。特に大幅な成長が見込める動画配信市場で積極的なチャレンジを多く行い、見逃し配信やバーチャル高校野球事業をはじめ各事業がともに好調で、収入面でも大成功を収めています。

見逃し配信では民放公式ポータルサイト「TVer」で、人気の平日よる11時台のバラエティ「ナイトinナイト」をはじめ、「上沼恵美子のおしゃべりクッキング」「LIFE～夢のカタチ～」 「朝だ!生です旅サラダ(海外の旅)」などの配信を行っています。特に日曜深夜のドラマL「パーフェクトクライム」がTVerの視聴ランキング1位を獲得、バラエティ「相席食堂」がネット上でも大きな話題となり、地上波だけでなく番組の展開先の確保に成功しました。また、収入も事業開始後3年となる2018年度は過去最高を記録しました。

朝日新聞社と共同運営している高校野球総合オンラインサービス「バーチャル高校野球」では、甲子園球場での第100回全国高等学校野球選手権記念大会全試合のライブ配信を行いました。加えて56地区ある地方大会の決勝戦も全てライブ配信を行いました。動画の再生数は累計で約3,800万回を超えています。スマートフォンからの視聴が増える中、いつでもどこでも高校野球を楽しめる総合サービスとして、ユーザーから絶大な支持を集めています。



※画像は配信イメージになります。

日曜よる11時台で昨年4月にスタートしましたお笑いコンビ“千鳥”MCの「相席食堂」は、ネットで大いに話題となり、地上波では関西ローカル放送ですが、見逃し配信においては全国ネット番組並みに視聴されており、好評を博しています。この4月からは、ますますパワーアップさせ、当社の深夜バラエティ枠「ナイトinナイト」(平日よる11時22分)の火曜日に移行・拡大しました。

見逃し配信にご注目!



ABCテレビ公式サイト見逃し配信番組紹介ページ



さらに、部活動を応援するYouTubeチャンネル「#部活ONE!」は朝日新聞社との協業で事業を進めていて、チャンネル登録者数が開始後1年で6万人を超える(2019年4月現在)という好調ぶりを発揮し、若い層をつかむことに成功しました。これからも動画配信事業の可能性を地上波と連携しながら開拓していきます。

#部活ONE!

EVENT
イベント

2018年度も関西各地で様々なイベントを開催しました。
ピアニスト辻井伸行さんの公演が毎回好評をいただいています。アッシュケナーズ指揮・アイスランド交響楽団との共演は、フェスティバルホール満員のお客様大満足のステージでした。また、「劇団☆新感線」やミュージカル『ロミオ&ジュリエット』などの舞台も連日満席で、お客様から大きな拍手をいただきました。

ディズニー／ピクサー長編映画全作品をとりあげる体験型企画展「ピクサー・ザ・フレンドシップ」は、夏休みとあって家族連れをはじめ大勢のお客様がご来場されました。

フィギュアスケートと音楽ライブの融合した「Fantasy on Ice」では、羽生結弦選手を中心とした豪華な顔ぶれで会場を沸かせました。

関西最大級の食フェス「FOOD SONIC 2019 in 中之島」

5周年を迎えた今年はゴールデンウィーク10連休に合わせ、過去最長の10日間開催となり、12万人以上のお客様が大阪・中之島の特設会場にお越しくださいました。

予約困難な人気店や高級店など、期間中のべ70店舗以上が登場。
レストラン検索サイト「食べログ」の点数が3.5以上の店も多く、長い行列があちこちでできました。夕方4時半からはハッピーアワーでビールが半額とあって一日中、大勢のお客様に楽しんでいただきました。



ラジオ
ラジオ



12月の関西圏ラジオ個人聴取率の調査(対象:男女12~69歳)では、週平均、平日平均で3位、平日ゴールデンタイム平均で2位タイでした。

俳優・藤原竜也が深夜番組に登場



映画・ドラマ・舞台など、高い演技力で人々を魅了し続ける藤原竜也が、ぶっちゃけトークを繰り広げる深夜番組「Sky presents 藤原竜也のラジオ」が2019年1月からスタート。全国9局ネットで放送中(2019年6月現在)。



公開イベントでリスナーとふれあい

「おはようパーソナリティ道上洋三です」公開生放送(10月)、ABCラジオまつり(11月)、ABCラジオスプリングフェスタ(3月)などを開催しました。

「おはようパーソナリティ道上洋三です」公開生放送(2018年10月8日・服部緑地公園 野外音楽堂)



朝日放送ラジオ



©21世紀の女の子製作委員会
映画「21世紀の女の子」



アニメ「スター☆
トゥインクルプリキュア」



ABCフロンティア ホールディングスグループ

「ABCアニメーション」は、好調なプリキュアシリーズで秋映画が過去最高の興行収入となったほか、深夜アニメの過去作などの販売が好調に推移しました。

「ABCインターナショナル」は海外番販のほか、日本を海外向けにPRする事業として、国や地方自治体の魅力を伝える独自番組の制作を行い、東南アジアで放送されています。また、国内事業としてホテルVODにおける広告事業も始めています。

「ABCライツビジネス」は、10月クール、1月クールのABCテレビのドラマにおいて、国内配信、DVD事業などで大きな取引を成立させました。新たな試みとして、映画「21世紀の女の子」に製作幹事として参加、配給と宣伝も手がけました。

「ABCフロンティアHD」はeSports事業への取り組みを進め、「eBASEBALLパワプロ・プロリーグ」では、イベント企画、LIVE配信、選手マネージメントなどで事業に参画しました。また、「分散型動画メディア」、「旅行案内新サービス」、「事業者連携新商品開発ツール」などの新規事業を始めています。



“西宮市”と“神戸市”に展示場オープン!

日本で初めて住宅展示場を開設した「ABCハウジング」は現在、近畿圏最大級の「千里住宅公園」をはじめとして近畿圏で16会場を、首都圏最大級の「ハウジングワールド立川」など首都圏7会場を運営するまでに成長しました。

昨年4月に兵庫県西宮市にオープンした「ABCハウジング西宮・酒蔵通り住宅公園」は、「家を愉しむ」をコンセプトにした体験型の住宅展示場です。また今年5月には、兵庫県神戸市に「ABCハウジング神戸駅前住宅公園」がリニューアルオープンしました。

多様化する暮らしのニーズに応える住宅展示場として、住まいや暮らしのスタイルを提案してまいります。



ABC
HOUSING

ABCハウジング西宮・酒蔵通り住宅公園



お知らせ

株主懇談会「ABCファン株主の集い」を開催いたしました

ファン株主の皆様にご感謝し、楽しんで頂くことに加え、朝日放送グループホールディングスの現状と今後の取り組みを理解して頂きたいという目的で、2019年2月19日(火)・22日(金)に、大阪と東京で「ABCファン株主の集い」を開催いたしました。

多数の株主様の応募の中から、大阪500名、東京400名の方をご招待いたしました。



1 “集い”スタート



司会は、朝の情報番組「おはよう朝日です」の岩本アナと川添アナが担当。

2 HD社社長とTV社社長の講演



沖中HD社社長が“HD社の業績とグループの新しいビジネス構造”について、山本TV社社長が“TV社のテレビ放送事業”について講演。

3 おはよう朝日です“特別編”のVTR上映



このイベントのために制作した、今年で放送開始40年を迎える朝の情報番組「おはよう朝日です」の特別編VTRを上映。

4 スペシャルゲストによるトークショー



「おはよう朝日です」の出演者・野々村真さんを招き、番組のウラ話、共演者の素顔、さらにご自身のデビュー秘話や交友関係をお話していただきました。

5 両社長による質疑応答



沖中HD社社長・山本TV社社長が、株主様からのご質問にお答えしました。

6 “集い”終了



細やかなお土産とともに、「エビシー」が株主の皆様をお見送り。

会社の概況

会社名	朝日放送グループ ホールディングス株式会社 Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation
創立	1951年3月15日
資本金	52億9,980万円
事業内容	認定放送持株会社
所在地	〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目 1番30号 Tel.(06)6458-5321(代表)



朝日放送グループホールディングス

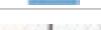
役員

(2019年6月20日現在)

代表取締役社長	沖中 進
代表取締役副社長	山本 晋也
取締役常務執行役員	緒方 謙
取締役常務執行役員	千原 邦義
取締役執行役員	安田 卓生
取締役執行役員	角田 正人
執行役員	井上 隆史
執行役員	小濱 直人
社外取締役	尾崎 裕
社外取締役	藤井 龍也
社外取締役	亀山 慶二
取締役 (常勤監査等委員)	菅野 公一郎
取締役 (常勤監査等委員)	小倉 一彦
社外取締役 (監査等委員)	加藤 好文
社外取締役 (監査等委員)	米田 道生
社外取締役 (監査等委員)	黒田 章裕

グループ会社一覧

(2019年5月31日現在)

	朝日放送テレビ(株) テレビ放送事業
	朝日放送ラジオ(株) ラジオ放送事業
	(株)スカイ・エー CS放送事業
	(株)エー・ビー・シーメディアコム 通信販売業務、ラジオ番組制作、音楽出版
	(株)エー・ビー・シーリブラ TV番組企画・制作、映像の保存・管理
	(株)ABCフロンティアホールディングス (株)ABCアニメーション、 (株)ABCインターナショナル、 (株)ABCライツビジネス の経営管理、ライツ管理、新規事業開発
	(株)ABCアニメーション アニメコンテンツの企画・製作、 海外販売、物販など
	(株)ABCインターナショナル 番組販売、フォーマット販売など 海外に関連する収益事業
	(株)ABCライツビジネス パッケージ販売、物販事業、 ライセンス事業、キャラクター事業
	(株)デジアサ デジタルコンテンツ制作、字幕制作
	(株)アイネックス 総合技術プロダクション
	(株)マッシュ イベント企画・制作、プロモーション
	(株)ディー・エル・イー ファスト・エンターテインメント事業
	エー・ビー・シー開発(株) 住宅展示場の企画・運営、ハウジング・デザインセンターの 企画・運営、保険代理業、広告代理業、不動産事業
	(株)ABCゴルフ倶楽部 ゴルフ場運営
	ABCドリームベンチャーズ(株) コーポレート・ベンチャー・キャピタルの運営
	ABC HORIZON PTE. LTD. (本社:シンガポール) 海外での新規事業開発及び ビジネス調査・サポート
	(株)エー・ビー・シー興産 警備保安業務、施設管理業務

株式の概況

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	144,000,000株
発行済株式総数	41,833,000株
株主数	26,966名

大株主

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社朝日新聞社	6,224,900株	15.2%
株式会社テレビ朝日ホールディングス	3,877,600株	9.5%
公益財団法人香雪美術館	2,930,000株	7.2%
学校法人帝京大学	1,554,000株	3.8%
朝日新聞信用組合	1,500,000株	3.7%
大阪瓦斯株式会社	1,065,000株	2.6%
日本生命保険相互会社	1,005,200株	2.5%
近鉄バス株式会社	800,000株	2.0%
株式会社竹中工務店	776,600株	1.9%
株式会社りそな銀行	763,500株	1.9%

(注) 当社は、自己株式936,032株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主優待

対象

100株以上保有の株主様
(3月末、9月末現在に株主名簿記載)

内容

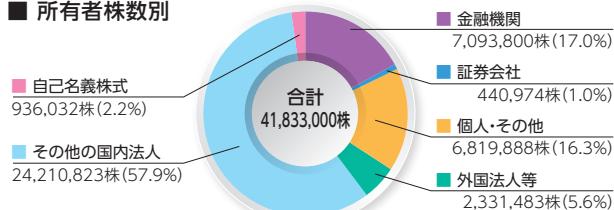
番組特製500円分QUOカード
年2回発送(合計1,000円分)



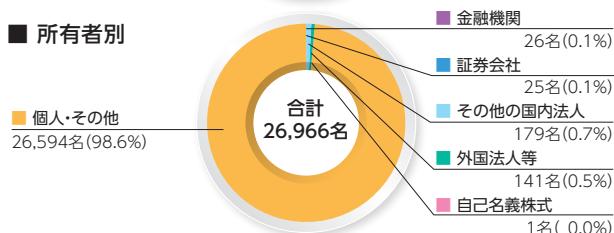
株式分布状況

(2019年3月31日現在)

所有者株数別



所有者別



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031
(ホームページURL)	https://www.smbt.jp/personal/agency/index.html
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	9405
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 (https://corp.asahi.co.jp)